

魚津市大町公民館

◆事業の目的

親子や地域の方とふるさとの歴史や自然にふれあいながら幅広い体験を通して自分が住んでいる所の良さを再発見して、ふるさとをもっと好きになる。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月 22日 (日)	ウォークラリー	大町校区	150名
8月 20, 21日 (土、日)	おおまち防災キャンプ	大町小学校体育館	300名
10月 9日 (日)	片貝川上流探検に行こう	片貝川上流	22名

◆事業の様子

☆ ウォークラリー

北陸街道沿いに設置した『道標』を使って校区内をラリーした。時代劇さながらの扮装のスタッフと一緒に楽しい体験をしながら自分たちの校区の歴史も勉強した。ふだんあまり通らないような校区の道を通って新たな発見もあり、『丁稚』から『大商人』へと出世するサクセスストーリーを体験し親子、地域の方とたくさんふれあいも出来て素晴らしい一日になった。



☆ おおまち防災キャンプ

一泊二日で大掛かりな防災訓練を地域の方と一緒に体験した。初日は大人は図上訓練をし、子どもたちはそとでテントを建てる体験が雨で中止になったので学校内をラリーし、その後、東日本大震災に派遣された魚津市消防本部の方の講演を聴いた。夕方から廃油を使って『エコキャンドル』作りを体験し、小学校グラウンドに『2011 大町』のキャンドル文字を作り、屋上から皆で眺めた。二日目は起振車体験や消火訓練などたくさんの体験をして防災意識を高めた。



☆ 片貝川上流探検に行こう

魚津市を流れる『片貝川』の上流にある、蛇石や洞杉を見学した。自分のふるさとも雄大で素晴らしい大自然がたくさん残っていることに大変感動した。蛇石は本当に蛇の模様がくっきりと石に描かれていることに驚き、洞杉はその不思議な生育の仕方に疑問を持ち説明を聞き自然の力で形が変わることを学びとても興味深かった。



◆事業の成果と課題

3つの事業、どれも全て参加した方たちが、満足できるものだった。その影には多くのスタッフの皆さんの方の力があってこそだと実感した。これからも協力して頂けるスタッフをアンテナを張って、探して行こうと思った。